

若手会員の会 活動報告

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jws/welnet/>

(若手会員の会からのお知らせはホームページにも掲載しています)

若手会員の会運営委員会 新委員長就任挨拶

若手会員の会運営委員会委員長 山本 元道 (広島大学)

Policy Speech of the New Chairman of the WELNET Steering Committee

平成 20~21 年度の若手会員の会運営委員会委員長に就任することになりました広島大学 (中国支部) の山本です。これまでも運営委員として本会に参加させていただいておりましたが、本年度から委員長の大役を仰せつかり、気持ちを新たに本会活動の発展に貢献できるよう努力させていただく所存です。皆様のご協力・ご指導のほど、よろしくお願い申し上げます。

本会は、歴代委員長をはじめ諸先輩方のご尽力により、若手会員組織の形成、若手会員のための各種行事・国際交流活動の立案・実行・継続など、多くの成果を上げております。ようやく軌道に乗ったこれらの行事・交流は、さらに発展させつつ、マンネリ化・義務化しないように、また新しいメンバーを加えながら大切に育てていきたいと思っております。以下に、現在、本会が実施している主な行事に関して、今後の抱負を述べさせていただきます。

「秋季全国大会でのポスターセッション」では、一人でも多くの学生員の皆さんに参加していただきたいと思っています。学会の場を活用した同年代の他大学の学生や企業・大学の若手技術者・研究者との交流を通じて、知識・情報だけでなく人的ネットワークも気やかな雰囲気の中で楽しみながら獲得していただけるよう継続・発展させたいと思っております。また、前委員長の提案で、優れたパネリストに「ポスター発表賞」を授与しています。学生員の皆さん！是非ご参加ください！！

「春季全国大会でのイブニングフォーラム」では、全国大会に参加された若手会員の皆様に“ちょっと聞いてみようかな”と関心を持っていただける項目をピック

アップし、これまでとは少し趣の異なる内容を企画・実行したいと思っております。“こんな話を聞いてみたい”“こんな技術の特集を実施して欲しい”などなど、若手会員の皆様のご意見をお寄せください。

「日韓若手シンポジウム」では、一般の国際会議ではなかなか得ることのできない密接な日韓の二国間交流をさらに発展させつつ、参加した若手技術者・研究者個々のより発展的な研究・技術交流が多く実現するよう、有意義な場を提供していきたいと思っております。今後、韓国だけでなく、各国の若手技術者・研究者との“有意義で実りのある”交流を積極的に展開したいと思っております。特に、韓国をはじめアジア各国に若手会員を派遣する機会があります。企業の若手技術者の皆さん！是非、ご参加ください！！

「見学会」では、一人ではなかなか見る機会の無い施設や企業の見学を、「研究会」では、一人ではなかなか開催することのできない専門的な研究集会等を、可能な範囲で実現できるようお手伝いさせていただきます。日頃から“あの施設を見ることはできないかな？”“こんな産業分野を見学することはできないかな？”“この分野の専門家の先生の話聞いてみたいけど...”などなど、個人個人が希望されている内容を是非お知らせください。以上の各種行事は、これまでの諸先輩方のご努力で、回を重ねる毎に活気を増しており、今後も、本会幹事の皆様、若手会員の皆様および諸先輩方のご協力を得て、基本的な方針を引き継いで実施していきたいと思っております。

